

一町の人口一

	3月1日現在	前月比
男	13,690	+ 3
女	14,053	- 2
計	27,743	+ 1
世帯数	5,876	+ 11



林 保育園のおゆうぎ会

役割大きい

保育園

開設20年

◇当町では八郷町発足直前の昭和二十九年十二月一日に柿岡町が開設した「柿岡保育園」が第一号です。

◇合併後各地区に一つづつ開設され、昭和四十五年の小幡保育園で全地区計八保育園が完成し、年間を通じて常時約四五〇名の子どもたちを保育しています。

◇この二十年間に「子どもをあずかっても

らったので精一杯働けた」という家庭は数限りない。

◇子どもたちにとっても、仲間がほしくなる幼児期、保育園の果す役割は大きい。

◇第一回目の終了者はすでに二五才、親子二代にわたって同じ保育園という人もでてきた。―ことしも、にぎやかに「おゆうぎ会」がひらかれた。―

0への願いよそこに6名死亡

48年中

《5年間で3倍増のスピードぶり》

あなたにもしのびよる交通戦争

八郷町の交通事故発生状況推移

区 分	44年	45年	46年	47年	48年
発生件数	70	79	103	108	98
死者数	2	4	4	5	6
傷者数	120	98	154	133	138



三

ちょっとした心のゆるみが思わぬ事故に

戦争は都会から地方へとのびよってきています。当町の過去五年間の交通事故のケガ人を合わせるとおよそ八世帯に一人の割合で死者か負傷者がいることになりました。死亡事故を全国的にみると、昨年は八・四％も減っています。(茨城県は二・二％減)しかし当町では、年々増える傾向を示しています。増えた要因は、

交 通 事 故

八世帯に一人のケガ人

5カ年 累 計

四月六日から四月十五日まで「春の全国交通安全運動」が展開されます。そこで当町の過去五カ年間の交通事故を調べてみました。死者0の願いをよそに昨年は六人が死亡、五年前とくらべると三倍という悲しい記録。常陸太田市や桜村のように0の願いを早く達したいものです

改めたい

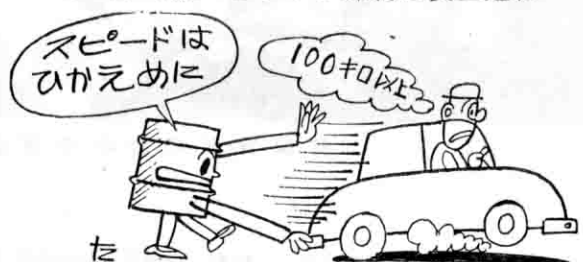
「いなか道」の認識

①車両台数の急激な増加、②大規模農道など道路整備がすすんだ、などがあげられますが、これらのことは、運転者や歩行者が、従来の「いなか道」の感覚からぬけられないことと関連して事故に拍車をかけています。従って、道路を利用するすべての者が「しのびよる交通戦争」の認識を新たにすることが事故撲滅の第一歩だと思われまふ。とくに、全国的にここ二・三年めだつて事故の多い子どもには十分な指導がのぞまれます。

子どもを守るう

来月からいよいよ新入学児童の通学が始まります。かわいらしい一年生が交通事故でけがをしたり、生命を失なったりすることは何としても防がなければなりません。子どもを交通事故から守るにはどうすればいいか一緒に考えてみましょう。まず、実地にお母さんかお父さんと一緒に歩いてみることで、信号のないところや横断歩道のないところはとくに注意し

<一石二鳥> ガソリン節約と安全運転



て、くりかえし、くりかえし、習慣化するまで教えます。とくに低学年のお子さんですと忘れ物をとり、道路のまん中からでも急に引きかえす場合が一番危険です。登校時よりも下校時に事故が多いのも、解放感が気のゆるみを起こさせているようです。とくに土曜日ともなると、あしたはお休みという気持が、つい横からくる車が目に入らなかつたりします。朝、家を出るときのお母さん的一声、そして家族ぐるみで交通の恐しさを教え、事故から大切な子どもを守り、すこやかな成長を願いたいものです。

家族そろって加入を

交通災害共済

中学生以下 三〇〇円

対象となる交通事故

「交通事故の被害者をみんなで助けあおう」と昭和四十三年に発足した県民交通災害共済はこの六年間に、交通事故にあわられて負傷したり死亡された加入者一、七八六名に見舞金が支給されています。

この交通災害共済には、二一四万県民の一九パーセントの方が加入していますが、まだ加入されていない方は、この機会にぜひ家族そろって加入されるようおすすしめします。

きりかえ日が統一

四十九年度からは、以前のように入込みの翌日から一年でなく、四月一日から翌年の三月三十一日までと、きりかえ日が統一されました。

三月末までに加入手続きをすませて一年間加入することがのぞましいわけですが、途中で加入した場合は、入込みの翌日から昭和五十年三月三十一日までとなります。

申込みと会費

住民課又は出張所の窓口で申込書に記入のうえ、会費をそえて申込んでください。

会費 大人 五〇〇円

見舞金の請求と金額

もし不幸にして交通事故にあったときは加入したとき交付を

うけた会員証と交通事故証明、診断書（何れも用紙は町役場窓口にあります）及び印鑑をもって役場窓口で請求してください

見舞金額

等級	災害区分	金額
1	死亡	50万円
2	実治療日数 181日以上の傷害	10 "
3	実治療日数 151日以上の傷害	7 "
4	実治療日数 121日以上の傷害	5 "
5	実治療日数 91日以上の傷害	4 "
6	実治療日数 61日以上の傷害	3 "
7	実治療日数 41日以上の傷害	2 "
8	実治療日数 21日以上の傷害	1 "
9	実治療日数 8日以上の傷害	5千円
10	実治療日数 3日以上の傷害	2 "

感じのよい言葉づかいをし

- ア となり近所や職場ではおたがいに笑顔であいさつをする。
- イ お客や見知らぬ人に対しては心のこもったあたたかい言葉で応対する。
- ウ 「どうぞ」「ありがとう」の言葉をつかうように努める。

善意や奉仕の活動をひろげよう。

- ア 老人や幼い子ども、困っている人などには親切にする。
- イ お客や見知らぬ人に道などを聞かれたら丁寧に答える。

電話や受付、窓口では相手の立場になってあたたかく対応する。

- ア 電話や受付、窓口では相手の立場になってあたたかく対応する。
- イ お客や見知らぬ人に道などを聞かれたら丁寧に答える。
- ウ 乗物を利用するときは、おたがいにゆずりあうようにする。
- エ 誠実な販売を行ない、楽しい買物ができるようにする。

まごころを顔に言葉に対応に

49 茨城国体親切にしあう運動

- イ 小さな親切や奉仕の活動をみんなが認めあい、讃めるようにする。
- ウ 思いやりのある態度で接しよう。

季節の

3月末が要注意

筑波山の東側の私たちの地方では、季節風を「筑波おろし」といっています。

筑波おろしの強いこのころですが、例年のことながら、うっかり火のあと始末を忘れて起こす火災が絶えません。冬のうちは、寒さを防ぐために火を大切にしますが、ちょっと暖くなると気もゆるみ、少しばかりの火には気になかなかなくなるせいでしょうか。毎年この季節が最も火災の多いときとなっています。

「八郷町誌」によれば、代表的な大火は三月末のこの季節に記録されています。

○大増の大火(第二回)

昭和九年三月二五日

罹災 六五棟

○片野の大火

昭和三十三年三月二五日

罹災 三五戸(一〇八棟)

このほかにも二月と四月はじめにかけての大火は数量ともに大半を占めています。

おそろしい火災を防ぐには第一番に火のあと始末、次にバケツ一杯の水の常備や消火器の点検などふだんからの備えが大切です。

移動役場四地区でひらく

産業問題など熱心に質疑

本年度の移動役場は、瓦会地区を皮切りに、芦穂、林と行い二月十五日の園部地区まで、四地区で開かれました。各地区とも熱心な質問が寄せられ、答弁に立つ町側も熱心に耳をかたむけ、意義ある催しとなりました。

県・町道の舗装は

問 (芦穂のUさんほか) 県道の整備舗装がはかばかしている。早急に実施してもらいたい。
答 当町の県道は一路線、総延長は八二、二〇〇キロあります。ほかに南北の国道を結び町を縦断する大規模農道

三五キロや大増バイパス九〇〇の新設、整備が行われている。県道もようやく砂利道から抜巾改良、そして舗装道へと工事が急ピッチで進んでおり、現在全線の九六%が改良を終り、八七%が舗装を終わろうとしています。四十九年度には、平地部分の舗装がほぼ完了します。

町長と熱心な対話 一園部地区公民館で



問 (園部のSさん) 二間巾の町道の舗装はできないか。
答 巾四があれば可能であるが、狭い町道は、将来はともかく現時点では舗装する余裕がない。町道については整備五カ年計画の最終年度であるので、さらに整備計画をたてずめたい。
問 (瓦会のOさんほか) 土地改良

良にともなう農道の整備はどうか。
答 農道整備については十分意を用いており、土地改良終了地区より整備に着手、舗装を逐次すすめています。

特産団地造成を

問 (瓦会のHさん) 四十八年は空中防除が取りやめとなったが四十九年以後はどうか。
答 四十八年は都合により実施できなかったが、四十九年からは継続実施する。

問 (林のHさん) 産業団体への補助金は農協を経由して交付してもらえれば好都合である
答 農協を経ないで直接出荷の団体もあるし、農協が二つあり、技術的にむずかしい。

問 (瓦会のHさん) 育苗等を含めたハウス栽培をすすめる考えはないか。
答 ハウス栽培の集団化で実績をあげている先進地に見習って、積極的に振興したい。

問 (園部のOさん) 特産団地の造成が必要だと思うが。
答 このことに対しては十分対策を講じたい。協業化の問題までとり組む必要がある。

簡易水道新設を

問 (林のNさん) 簡易水道をひいてもらいたいのだが、新設計画は。

答 四十九・五十年度は上曹地区を予定している。年次計画で施行していくが、区域内の加入者が全戸数の七〇%以上であることが必要です。

問 (林のSさん) 東筑波カントリークラブの工事がはじめられたが、道路新設等により農地に被害の心配があるが。
答 被害をうけた場合は、補償があるが、被害等の事態が発生しないよう事前に会社側へ申し入れます。

問 (瓦会のSさん) 土地の買占めがすすんでいるが、町当局はどうするのか。
答 農家の経営基盤である農地を手放すことについては、抑制しなければならず、緑の大地を保存することは大きな課題である。

保育所合併は

問 (芦穂のHさん) 柿岡保育所を合併するののか。
答 合併の考えはない。

問 (園部のTさん) 青年団体の指導者がほしい。
答 支団再編成を町で計画、その中で国内研修その他に積極的に参加、指導者を養成すると共に青年団体と社教が十分連絡をとりあって指導助言にあたりたい。

問 (芦穂のSさん) 公民館支館(部落公民館)の建築費助成

を行ってほしい。

答 現在は建築費の一〇パーセント以内最高一五万円の範囲内で助成を行っている。建築費高騰の折でもあるので、増額について配慮したい。

問 (林のOさん) 週報の配付がおそく、間にあわない内容のものがあるが。
答 週報は毎週金曜日に区長さんに届けられ、班長さんを通じて各戸に配付するしくみですが、内容に期間的な余裕をもたせて発行すると共に、区役員さんにも一層のご協力をお願いしたい。

問 (林のOさん) 有線放送にかわる住民への緊急連絡は十分か。
答 広報車で行っているが、将来は無線広報等についても検討したい。

ふじ山開発は

問 (瓦会のSさん) 柿岡の富士山は、町の中央にあり開発のカギでもあると思う。大部分を占める文部省の土地を払下げ、レジャーセンター等にできないか。
答 中央にも働きかけをしているが、現時点では、かなりむずかしい。根小屋近辺にも官有地があるが、これらを含め公共用地として払下げの運動を考慮したい。

体 重 発 育 段 階

	大	平 均	小		1 日 の 体重増加	
8~9カ月	男	← 8.8kg	← 8.3kg	← 7.9kg →	8カ月 8.2kg	8~12g
	女	← 8.2kg	← 7.7kg	← 7.3kg →	〃 7.6kg	
9~10カ月	男	← 9.0kg	← 8.5kg	← 8.0kg →	9カ月 8.4kg	8~10g
	女	← 8.5kg	← 8.0kg	← 7.6kg →	〃 7.8kg	

みんなの健康

乳児の育てかた ⑨

〔満8・9カ月～10カ月目〕

満9カ月からの栄養

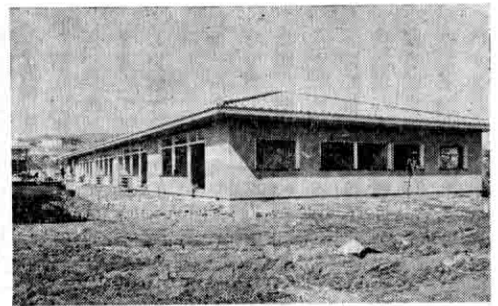
午前6時	母乳または牛乳	180cc
〃 10時	粥	子供茶わん 1杯
	卵	1コ
	つぶし野菜	50g
	味噌汁	50~100cc
午後2時	牛乳	100cc
	トースト(マッチ箱大)2片+バター1匙	
	つぶし野菜	50g
〃 6時	魚	40g
	豆腐入りお汁	50cc
	牛乳	100cc
	粥またはうどんのくたくた煮	子供茶わん1杯
	つぶし野菜	50g
〃 10時	牛乳	180cc

- 発 育
 - 〃 小さなことをしてはいけな
 - い。という禁止がわかるよう
 - になります
 - おもちゃを一つ与えておいて
 - もう一つ差し出すと欲張って
 - 自分からそれを受取り、二つ
 - 持つようになります
 - 坐っているときは両手に物が
 - 持てなかったのができるよう
 - になります
 - 指を使って物を握ることがで
 - きます。言葉は次第にはつき
 - りしてきます
 - ハイハイをはじめ、はやい子
 - はつかまり立ちすらします
 - 顔も幼児の顔になってきます
 - 本を意味なく開いたり、閉じ
- たりします
 - おもちゃをなん度も繰り返し
 - 落として楽しんでいきます
 - 大人のまねをして、太鼓を棒
 - でたたきます
- 育 児
 - 果汁は十分に与えて下さい。
 - 汁でなくりんご(すりおろし)
 - トマトは生でもさしつかえあ
 - りません
 - 食事は一日三回にできますが
 - まだ四時間おきの時間をくす
 - さないでください。大人の食
 - 事時間とずらしておく方が便
 - 利です
 - 偏食の動機がおこりやすい月
 - ですから食事の温度、味つけ
 - 形に十分注意してください

フットボール

林小PTAで

第一回ママさん
バレーボール大会



柿岡保育所

完成まぢか

完成が待たれていた柿岡保育所新築工事が、八郷農協近くの環境のよいところに、ほぼできあがりしました。

三月末には完成、四月から新しい保育所で新入児童が迎えられます。定員も六六名から九〇名に増員、子どもたちの歓声が聞かれるのもあとわずかです。

林小学校PTA(会長島田操)では、スポーツ好きな婦人層がもりあがり、第一回ママさんバレーボール大会が三月一日同校でひらかれた。

ゲームは学年制のママさんチームの対抗で行われ、毎週土曜日の練習の成果を発揮し、熱戦の結果五年生のママさんチームが優勝、会長杯を獲得した。同PTAでは各校が、こうした催しをして、PTA間の交流ができたらといっていました。



優良子ども会などで

県知事表彰受ける

下青柳子ども会
 村田捨吉氏(瓦谷)
 柿岡子ども会後援会連合会

水戸で選奨式

下青柳子ども会(代表仲村浩君)・大字瓦谷の村田捨吉氏、柿岡子ども会後援会連合会(代表森光男)が、日ごろの活動が優秀であるとして、県知事表彰を受けました。

県内の優秀な「子ども会」「子ども会指導者」「子ども会後援会連合会」を選奨する選奨式が、二月二十三日、水戸市県民文化センターで開かれたものでこの日は三部門にわたる受賞者四〇〇名が出席、各部門の代表に県知事から直接表彰状などが授与されました。

この選奨式は、県内の子ども

会活動の充実をはかる意味から復活されたもので、復活第一回目の選奨式にあたります。この選奨式で、八郷町からは全部門で受賞、日ごろの活発な活動が認められたわけです。

なお、選奨のあと知事は受賞者を前に「子ども会は育ちにくいようでも育ちやすく、育ちやすいようでも育ちにくいものであるよい社会をつくるための根っこを絶やすことはできない。そのため、この選奨式を復活させたわけで、今後のご活躍、ご健闘を祈ります。県としても最善のお力ぞえをすることを約束しま



県知事から表彰をうける柿岡子ども会後援会(代表の森さん)

す」とあいさつしました。

選奨者(団体)の活動状況

〔村田捨吉氏〕

大字瓦谷一六八

五―三 明治四五年

六月五日生

はじめて指導者となつたのが昭和三二年四月。昭和三二年単位子ども会の発足とともに後援会をつくり、同時に瓦谷小学校区子ども会後援会を結成、会長に就任。以来一

六年間にわたり育成指導に専念。昭和四五年四月一日八郷町子ども会後援会連絡協議会長に就任。昭和四八年四月新治郡子ども会育成連合会長に就任〔柿岡子ども会後援会連合会〕

昭和四七年四月三十日発足。一八の単位子ども会をもち積極的に活動。郡子ども会研究会を昨年に開く。その他子ども



表彰をうけた

村田捨吉さん



田園都市センターの草とり奉仕作業中の下青柳子ども会のよい子たち

会と親子の話し合いや海洋訓練、レクリエーション(親子合同)などを親子ぐるみで実施して成果を上げている。〔下青柳子ども会〕

昭和三二年四月結成。会員三一名。「田園都市モデル地区の子として明るい協力的な心身の育成」「文化的で意欲的な実践と行動の力を身につける」「先人の偉業を受けつぎ守り育てる」を努力点として活動。仲良し登校班、子ども会花だんづくりを実施。夏休み中には親子ホークダンス、作品展などを実施し成果を上げる。また、三月には卒業生を送る会も計画している。

放送設備を寄贈

瓦会保育所父母の会

瓦会保育所父母の会(会長川田正、会員四六名)では、このほど放送設備一式(十八万五千円相当)を瓦会保育所に寄贈しました。

これは、幼児期よりよい成長を願って、父母の会員と篤志家がまとまって贈られたものです。

保育所では各部屋とホールにとりつけられた放送設備を子供たちのために、毎日活用し喜ばれています。

小幡小へぞうきん

鬼沢げんさん

小幡堀内の鬼沢げんさん(男)は、たいそう手まめな方で、日頃丹精こめて縫った、ぞうきん一〇〇枚を、去る二月十五日、小幡小学校へ自分で持参し、寄付されました。学校では大喜びで、子供たちも床みがきに励んでいます。

うちのねこ



小桜小2年

石塚 美江

わたしのうちに、くろいねこと、白いねこがいます。くろいねこは「ブジ」白いねこは「しろ」といいます。

ブジはねずみをとりますが、しろはときどきねずみをとってきます。そして、おもちゃのようにあっちへなげたり、こっちへなげたりつめていたすらしりして、ねずみがよわってから食べます。台どころで食べるときもありませんが、たいていはたみの上で食べます。食べのこしたりするときは、いやです。

しろもブジも木のぼりがじょうすです。木のぼって、つめでひっかいているのをときどき見たことがあります。

わたしは、ねこがじやれているのかと思っていたら、このあいた国語の本で、つめがのびすぎないよううにするためだといふことをなりました。うまくできていたなあと思えました。

スクールゾーン

わたしは、ねこがじやれているのかと思っていたら、このあいた国語の本で、つめがのびすぎないよううにするためだといふことをなりました。うまくできていたなあと思えました。

3名の中学卒業生に記念品

「菊地四郎顕彰基金」から表彰

菊地顕彰審査委員会が二月十三日役場で開かれ、卒業期前に昨年ひきつづき第二回目の中学卒業生の表彰審査が行われました。

この表彰は、「菊地四郎顕彰社会福祉基金」で行う、顕彰、表彰、見舞等の事業のうちの一つで、中・高校卒業生の中から校風の高揚につとめた生徒を表彰するものです。

第二回目の今回は、三名の中学卒業生に記念品の辞書（二千

五百円相当）が表彰状をそえて卒業式前日に贈られます。

今回表彰をうけるのは、いずれも他の模範となる、りっぱな生徒たちばかりです。

受賞者は次のとおりです。

▽桜井あい子
大字下林三、〇〇二

▽広瀬幸義
大字川又七九六の二九

▽久保田賢次
大字山崎五四五

話のひろば

せんだって、バスに乗っていたら、向い側の小学二・三年頃の女の子が小銭をがま口に入れていたが、そのうちの一枚をこころと床に落とした。

見ると十円銅貨なので、いつ拾うのかと見ていたが、全然拾う気配がない。わたしならすぐ立って拾いに行くのに、その少女には落としたことを気にしての様子が見られないのを見て、わたしは考えさせられてしまった。

「百円なら拾いに立つのだから」

新しい図書 ⑤

著者	書名
介イセル子一郎部ン張	(一) 和下黒にナ験人語生間輪駅
草ストダ昌ト	人平の
木スッダ川ル野ロ	なと車と
茂トヘス戸ト浅フ紫モ松	戦争愁
	け戦郷赤契アアポ源女分内ふ

うか、十円が集まって百円になることを考えないのだろうか、この少女の母親は子供の要求通り、いくらでも小遣いを与えるためだろうか、拾うのがはずかしいのだろうか、きたないから

拾われなかった十円

教育長 桜井隆一



なのだろうか」等々推量してみしたが、結局結論は、拾うだけの価値を少女は十円に認めなかったからだろうということになった。

そして、こうした風潮はこの少女だけではなくて、日本の社

会中にび漫し、物資はどんどん使いつてられていった。

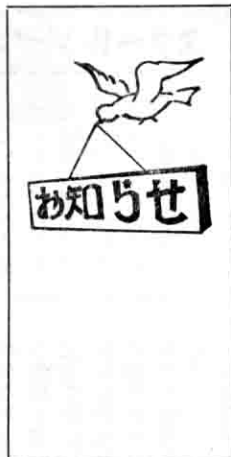
それがたまたま石油危機からの物資不足でようやく節約ムードが生まれてきたが、節約は足りないからすべきことでなく、

はずありません。

いまの私たちは経済的にも、物質的にも恵まれ過ぎた暮らしをしてきたために、幼少の頃から自分を押さえる訓練をへていない、すなわち寒ければ暖房、暑ければ冷房といった調子だから、こらえる、たえるといったことがない

機は人間性回復のよい機会だと考える。

家庭でも、学校でも「物を大切にすること」「約束は必ず守る」「人の話はよくきく」といったしつけを十分にしてほしいものと思えます。



主にラジオ・テレビで学習

通信制高校入学者募集

茨城県立水戸南高等学校通信制課程では、四十九年度の入学者を募集しています。

○通信生の特徴

月・二回、日曜日に水戸南高または下妻一高、土浦一高に登校する。日曜日に休めない人は火曜日に南高に登校する。ふだんは自宅で、ラジオ・テレビの「通信高校講座」を視聴しながら学習して、学校に報告する。

○募集人員

普通科……約三〇〇名

耳の不自由な人と話せる

手記の講習会

耳の不自由な人々は、普通の人々と言葉によるコミュニケーションができません。これらの対策としてこのような耳の不自由な人々の福祉の向上に熱意のある方々を対象

○修業年限

四年以上

○出願書類

入学願書等必要書類は、二〇円切手をはった返信用封筒を同封して水戸南高に請求してください。

○願書受付期間

昭和四十九年三月十六日(土)から四月十五日(月)正午まで。

○合格発表

書類審査だけで試験はない。

盲人のために

点訳奉仕員を養成

盲人のための点字の本は極めて少ないのが実状です。県ではこのため、盲人でも一般の本が読めるように点訳をして下さる方を募

として、手記の指導を行なっています。あなたも手記を勉強して、耳の不自由な人々と話してみませんか。

手記の講習会は、毎月第二・四日曜日、午前中石岡市民会館で行われています。

問い合わせ先 水戸市千波町字後川 社会福祉協議会 電話 〇二九二(四一)一一三三

四月二十二日(月)までに本人に通知します。

○学費

教科書代、生徒会費などいっさいを含めて、卒業するまでに納める費用の合計が、一万円以内。

○その他

入学に必要な書類を希望の方その他くわしく知りたい方は、左記へ問い合わせてください。水戸市元吉田町五〇六 茨城県立水戸南高等学校 電話〇二九二(四七)四六七五

集めています。

盲人の福祉の向上のため点訳を希望する方は左記にお問い合わせ下さい。

なお、講習は毎月第一・二・三土曜日、午後二時～四時 県立盲人福祉センターで行われます。

問い合わせ先 水戸市榜塚一丁目 県立盲人福祉センター 電話〇二九二(二二)〇〇九八

ぼくしない道路のとびだしわるふさげ

春休み、そして入学・進級と子どもは環境の変化に気をとられ、交通事故の多いときです。みんなで交通事故から子どもを守りましょう。

今期分から増額

国民年金保険料

老令年金、障害年金、母子年金などの国民年金をうけるために必要な費用は、かけ金と国庫負担金でまかなわれることになっています。

今回の改正によって、老令年金など約二倍半に引きあげられましたので、年金額との均衡を保つため、かけ金も一月から次のように改正になりました。従って今回から納付する一期分(三カ月分)の額はこの三倍の額となります。

○定額保険料

五五〇円→九〇〇円

○附加保険料

三五〇円→四〇〇円

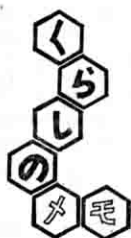
○五年年金保険料

七五〇円→九〇〇円

3月の納税

国民年金保険料

1・2・3月分



山菜料理

この一・二年つづけてミカンが豊作です。おかげで私たちの食卓もにぎやかでしたがそろそろミカンも店頭から姿を消していきます。

ヨモギ、ツクシ、ノビル、ヨメナ、フキ、アザミ、ヤマウドなどよく知られた山菜ですが、草花のレンゲ、タンポポ、スミレ、サクラソウなども食べられることをご存じでしょうか。八百屋さんには売っていませんが、ちょうど今がおいしいとき、おひたしにしたり、塩でつけたり、料理のしかたはいろいろあります。主な山菜料理をあげるとツクシーごまみそあえ、ごまずあえ、汁の爽ノビルー酢みそあえフキーキャラブキ、たけのことき合せふきのとうーみそかけセリーおひたし、ごまあえタンポポーおひたし、酢のもの、しらあえ菜の花ーおひたし、ごまあえアカザーごまあえ、おひたしさんしょうー田菜、あえもの